ゲノムプロファイリングに基づいた子宮体部中腎様腺癌の新規診断アルゴリズム構築に関する多機関共同研究

2026 年 10 月 25 日作成　第 3 版

１．研究の対象

1990 年 1 月 1 日以降に子宮体癌と診断された患者さんのうち、癌のゲノム情報がわかっている方が対象です。

これまでの保険診療もしくは他の研究で癌のゲノム情報（全エクソンシークエンスデータ、Target シークエンスデータ、がん遺伝子パネル検査データ等）を解析していない患者さんは対象となりません（本研究のためにゲノム解析を実施することはありません）。

２．研究目的・方法

＜目的＞

子宮体部中腎様腺癌の新規診断アルゴリズムを構築すること

＜方法＞

過去に取得した癌のゲノム情報を利用し、子宮体部中腎様腺癌に特徴的な遺伝子変異などを組み合わせた診断アルゴリズムを作成します。そして中腎様腺癌が疑われる場合は、その患者さんの過去の手術標本を再評価し、病理学的診断の確認を行います。

＜研究期間＞

研究機関の長の実施許可日～2028 年 12 月 31 日

３．研究に用いる試料・情報の種類

・診療情報：病理診断、治療歴、再発の有無、等

・試料：過去の手術で摘出した標本の一部、等

＜試料・情報の利用または提供を開始する予定日＞

倫理審査委員会承認後、研究機関長の許可後 1 ヶ月程度である 2026 年 10 月を予定している。

４．外部への試料・情報の提供

ゲノムデータを用いた解析の結果、中腎様腺癌が疑われる患者さんについては、過去の手術標本を埼玉医科大学総合国際センターもしくは新潟大学地域医療教育センター　魚沼基幹病院に送付し、再評価することで病理学的診断の確認を行います。その他に通常の保険診療に基づく診療記録や検査データを収集し解析します。その際には、お名前な

どのあなたを特定できる情報の代わりに、研究用の符号をつけることで個人を特定できないようにします。
また、この研究で得られた結果は、貴重な資料として学会や医学雑誌等に公表されることがあります。これらの場合もプライバシーは守られます。

５．研究組織、責任者

【研究代表機関】
大阪大学大学院医学系研究科　産科学婦人科学教室　助教　永瀬 慶和
【共同研究機関】
新潟大学医学部　産科婦人科学教室　教授　吉原 弘祐
埼玉医科大学国際医療センター　病理診断科　講師　美山 優
京都大学医学部　婦人科学産科学教室　教授　万代 昌紀
大阪国際がんセンター　婦人科　主任部長　岩宮 正
新潟大学地域医療教育センター　魚沼基幹病院　病理診断科　医長　伊藤 梢絵

６．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
大阪大学大学院医学系研究科　産科学婦人科学教室　永瀬　慶和（研究代表者）
（住所）〒565-0871　大阪府吹田市山田丘 2-2
（電話番号）06-6879-3351

当院の研究課題への相談窓口
京都大学医学部附属病院 産科婦人科
住所：京都府京都市左京区聖護院川原町 54
電話：075-751-3269

京都大学の苦情等の相談窓口
京都大学医学部附属病院　臨床研究相談窓口
電話：075-751-4748

E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

7. 研究資金・利益相反

当院では運営費交付金により実施します。

当院所属の研究者の利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。